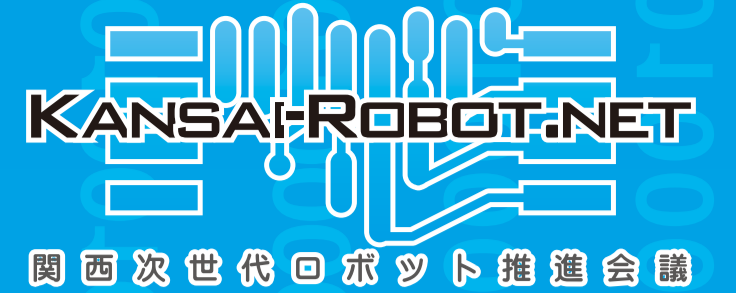


関西次世代ロボット推進会議

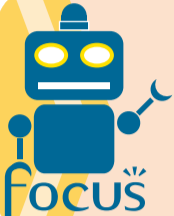
支援プロジェクト例



<http://kansai-robot.net/>

公共地下空間等のテロ被害・災害低減化ロボットシステムの開発
実施主体：国際レスキューシステム研究機構

- レスキュー作戦の正確・迅速化
- レスキュー隊員の二次災害防止
- 災害現場のユビキタス構造化
- 防犯システムとの融合による安全性社会基盤の充実

 都市災害時レスキュー
作戦活動の革新を図る



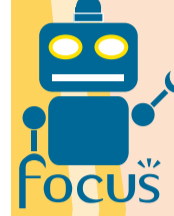
レスキューロボット「UMRS」

高齢者・障がい者のためのユビキタスネットワークロボット技術
実施主体：国際電気通信基礎技術研究所 知能ロボティクス研究所

- ネットワークを活用し、複数のロボットが相互に連携
- 医療・介護サービス基盤の充実
- 高齢者・チャレンジド等の社会参加の促進



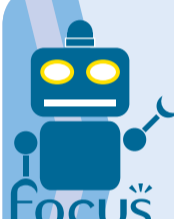
情報提供のための小型ロボット

 高齢者・障がい者（チャレンジド）などの日常生活や社会活動の支援し、社会参加を促進する

安心安全分野

生活支援／重作業支援パワーアシストロボット
実施主体：アクティブリンク

- パワー増幅に関する要素技術の研究開発
- 2010年度中に試作機完成予定
- 2015年実用化を目指す

 重作業時の負荷軽減、安全性向上、作業効率の向上に寄与する



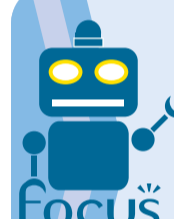
パワーローダー MS-02

診断・治療のためのマイクロ体内ロボット
実施主体：滋賀県（立命館大学）

- 「しが医工連携ものづくり産学官連携拠点」選定
- マイクロ体内ロボットの開発で生まれた要素技術を駆使
- 内視鏡の高機能化・オンサイト診断の実現を目指す



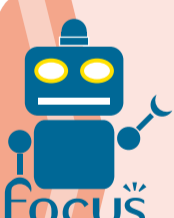
マイクロ鉗子付きカメラモデル

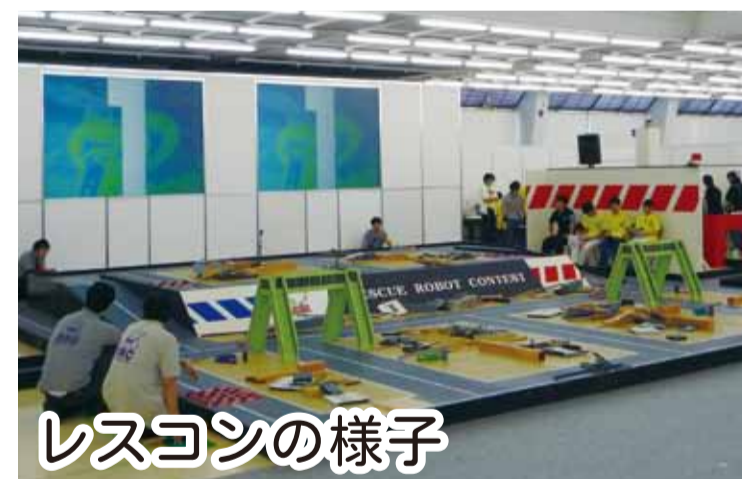
 患者の身体的・時間的・経済的な負担の軽減を図る

医療福祉分野

レスキュー工学普及啓発プロジェクト(レスコンシリーズ)
実施主体：大阪大学、神戸大学、大阪府立高専、近畿大学 等

- レスコンでの教材キットの開発、販売
- レスキューを通じたロボットの社会性を考える機会の提供
- 災害対応の重要性を理解した技術者の育成

 若い世代に災害対応の重要性を伝え、問題意識をもった次代の技術者を育てる



レスコンの様子

次世代ロボット分野でのイノベーション型製造中核人材育成
実施主体：ロボットラボラトリー

- 社会人向け次世代ロボット分野のリーダー育成カリキュラム実施
- 基礎技術力、実践開発力、実証評価力の能力向上



ロボットビジネス創出特論の様子

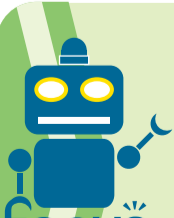
EPEER Project
Education Program for Engineers and Enterprisers in Robotics

 新しいRTビジネスの創出を促進する

教育分野

コミュニケーションRTシステムにおける高齢者在宅健康管理システムの開発
実施主体：積水ハウス住生活研究所

- バイタルデータの簡便確実な計測
- 音声コミュニケーションRTによる健康管理のアドバイス

 高齢者など、自宅で主体的に生活するための自立環境を構築する



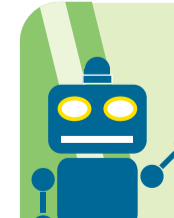
コミュニケーションRTシステムによる高齢者在宅健康管理支援システム

遠隔操作型「ジェミノイド™F」の開発
実施主体：大阪大学、国際電気通信基礎技術研究所

- コストダウン、軽量化、制御機器の収納を達成
- 誰もが容易に遠隔操作できるシステムの実現
- よりリアルな遠隔操作型アンドロイドの製作、販売



遠隔操作型「ジェミノイド™F」

 病院内での応用実験など研究開発を推進する

生活空間分野